

草の根・人間の安全保障無償資金協力
ムボンダシ地域中等学校校舎建設計画 引渡式
(マンガチ県教育事務所)
2013年8月22日



上：左から寒川大使、ムボンダシ伝統的酋長、オポニヨ教育科学技術事務次官、ヒワ教育科学技術副大臣

下：ムボンダシ地域中等学校新校舎

2013年8月22日、当国マンガチ県のムポンダシ地域中等学校において寒川富士夫マラウイ特命全権大使、ヒワ教育科学技術副大臣、オポニヨ教育科学事務次官出席の下、新校舎の引渡式が行われました。

ムポンダシ地域中等学校は、マンガチ県中心市街地にある中等学校2校のうちの1校です。マンガチ県中心市街地は県内で人口が最も密集する地域であり、毎年1100人を越える子供たちが中等学校へ進学するために必要な初等学校修了資格試験を受けます。しかし、中等学校及び教室不足から、初等学校修了資格試験に合格した子供たち全てを受け入れることができません。

本案件は、より多くの子供たちが良質な中等教育にアクセスできるよう、日本政府がマンガチ県教育事務所に対し草の根・人間の安全保障無償資金協力の下、72,396米ドル(約723万円)を供与したものです。これにより、これまでの1学年1クラス50人の定員から1学年2クラス計100人の定員に拡大でき、学校全体の定員数は200人から400人に拡大することができます。学校校舎の整備により、多くの子供たちが中等教育にアクセスでき、学習意欲の向上につながることが期待されています。